

## 令和3年度 今治西部丘陵公園 指定管理者モニタリング結果

施設名	今治西部丘陵公園（しまなみアースランド）
所在地	愛媛県今治市高地町2丁目乙429-1
指定管理者	<p>名 称 株式会社今治・夢スポーツ</p> <p>代表者 代表取締役 岡田武史</p> <p>住 所 愛媛県今治市延喜甲604-1</p>
モニタリングの実施方針・方法等	<p>本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。</p> <p>その後、指定管理業務の課題ごとに、指定管理者による自己評価及び市による評価結果を取りまとめました。</p>
担当部課 (問合せ先)	<p style="text-align: center;">建設部 公園緑地課</p> <p>TEL : 0898-36-1563</p> <p>E-mail : kouen@imabari-city.jp</p>

### 評価内容

課題	指定管理者自己評価	市による評価
総則	<p style="text-align: center;">A</p> <p>基本方針に基づいた活動を常に意識しており、コロナの影響で予定変更はあったものの、計画に沿った管理運営を行うことができました。</p>	<p style="text-align: center;">A</p> <p>管理運営の基本方針や企業理念に関し職員が振り返る時間を設け、改めて各事業の目標や判断基準が明確化された。関係法規や仕様書、施設の設置目的をよく理解し、管理運営を適切に実行している。引き続き、環境教育プログラムや幼児環境教育プログラム「morocco」、自主事業等への参加者や施設利用者に対して、これらを周知し、積極的に各事業に取り組んでいただきたい。</p>

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
利用状況	B	<p>昨年に引き続きコロナの影響で主に環境教育プログラムが減少、特に3月の予約が市による課外活動の制限要請を受け予約キャンセルが多くありました。残念ながら今年度実施に至らなかった学校が数件発生しましたが、来年度利用希望の場合は招待で対応する予定でおります。その他の学習棟利用については、市・県要請の感染対策に従いながら利用して頂くことで概ね計画数を達成することができました。来年度も丁寧な案内を心がけ予約受注数をのばしたいと思いません。</p>	B	<p>新型コロナウイルスの影響が大きく簡単に比較できないが、学習棟利用者数及び公園利用者数（有料）は当初の計画を達成した。一方、環境教育プログラム及び自主事業の利用者数は伸び悩んでいる。今後も、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえたイベント、施設の取扱いを遵守しながら、大型イベントや小規模イベントの開催を計画的に行っていただきたい。</p>
事業収支	B	<p>収入の部において全項目計画よりも減少しました。特に利用料金収入の中で環境教育プログラムの減少が顕著でしたが、学習棟公園使用料金においては計画より上回る収入がありました。支出については、自主事業イベントの中止により予定していた消耗品項目の消費が減少しました。また予定していた植栽を植樹内容再考の為年度末で中止した為、植栽管理の項目で予算が残る形となりました。来年度に向けて計画的な支出管理と、園内管理を行うよう心がけたいと思いません。施設修繕では、経年劣化による故障箇所が多く発生し、来年度も同様不測の修繕箇所が発生すると予測しております。</p>	B	<p>収支の会計処理については、会社と指定管理業務は独立して会計処理が行われており、予算が適切に執行されている。引き続き、植栽管理を含めた園内管理を計画的に行うなど、適正で計画的な執行に取り組んでいただきたい。また、事業収支で利益が出ているので、施設等の修繕を行い、更なる施設の充実を図っていただくことを希望する。</p>
管理運営体制	B	<p>昨年度に引き続き組織内でプログラム研修・社内フィードバックを行うと共に、新しいプログラム内容の検討を行う等してインストラクターの技術維持に努めました。年度後半は人員不足ではありましたが、その中でできる研修を行い、園内イベントや整備をより充実させる為新たな資格取得も行いました。</p>	B	<p>管理/企画運営責任者の業務については、職員補充及びその他の常勤者の業務分担の見直しにより、施設の管理運営が適切に遂行された。環境教育プログラムのインストラクター技術の向上のため、インストラクター養成研修（富良野）に2名参加した他、組織内でのプログラムの練習・評価を随時行っている。また、小型車両系建設機械研修1名、刈払機取扱作業教育研修1名及び食品衛生責任者研修2名参加している点は評価できる。</p>

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
管理運営業務	B	<p>業務委託先との連携を図りつつ管理業務を行えるよう対応しました。</p> <p>コロナで予約キャンセルが多く発生した年度前半は整備に力を入れ、後半は業務整理や委託内容の再検討等を行い業務の最適化を図りました。</p> <p>ボランティア団体や一般利用者にもご協力頂き園内に季節ごとの多様な花が咲き利用者が楽しめると共に、この公園に愛着を持っていただけるよう努力しました。</p>	B	<p>仕様書に基づいた円滑な管理運営業務ができています。通常の植栽管理に加え、梅の植樹を実施した。今後は、利用者からの要望等の把握に努め、積極的に維持管理業務を行っていただきたい。</p>
利用業務	B	<p>コロナ感染者数の状況判断を行いながら屋外を中心とした活動は出来るだけ実施しましたが、大規模イベントの中止が相次ぎ大幅に利用者が減少しました。屋内外ともに県・市の感染対策を遵守し、ルール変更に対して迅速な対応に努めた結果学習棟・公園利用の増加につながりました。</p> <p>イベント集客の為のSNS・ホームページの活用も積極的に行い、来年度に向けてSNSの効果的な使用方法について社内で協議を行っています。</p>	B	<p>学習棟利用者数及び公園利用者数（有料）は当初の計画を達成したが、新型コロナウイルスの影響もあり、環境教育プログラム及び自主事業の利用者数は伸び悩んでいる。今後も、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえた「イベント、施設の取扱い」を遵守しながら、大型イベントや小規模イベントの開催を計画的に行っていただきたい。引き続き、自主事業による情報発信、SNS・ホームページの充実等を図り、来園者を増やす取り組みを行っていただきたい。</p>
その他業務	B	<p>開館日及び利用時間については条例で定められた通りに管理運営し、夜間利用の希望にも対応できるよう臨機応変にシフト対応致しました。</p> <p>学習棟内、園内巡回清掃に努め、利用者が気持ちよく使える公園を目指しました。</p> <p>また継続して衛生的な清掃が行えるよう清掃道具の買い換えを行いました。</p> <p>個人情報の保管場所を定め、鍵をかけて管理するようにしています。</p>	B	<p>その他業務は、適正に業務が遂行されている。事故防止や発生時のマニュアルをプログラムごとに作成し、安全の向上に努めている。今後も継続して緊急時に対応できる体制づくりに取り組んでいただきたい。</p>

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
修繕業務	B	<p>イノシシ対策で設置した柵が破られ、芝生を掘り返されてしまった箇所が昨年に引き続き発生していましたが、柵のつなぎ箇所を金具で補強修繕することにより被害を最低限に収めることができています。</p> <p>経年劣化による故障が各所に見られ、予定にはなかった修繕が多く発生しました。</p> <p>大型修繕箇所は今後も市役所に迅速に報告相談を行って情報共有をしていきたいと思います。</p>	B	<p>計画的な修繕の他、応急的・突発的な修繕についても適切に対処できている。今後も利用者の安全を最優先に考え、優先順位をつけ積極的に修繕を行っていただきたい。</p>
備品管理業務	B	<p>今年度は環境教育プログラム充実のための備品と、整備充実のための備品を中心に購入しました。</p> <p>年度末に購入が集中してしまったので、来年度は計画的に購入を進められるよう支出管理を行っていきます。</p>	B	<p>備品は必要に応じ適切に購入し管理できている。今後は、購入予定時期等を事前に決め、計画的な購入を行っていただきたい。</p>
行政財産の目的外使用許可手続業務	A	<p>自動販売機を設置しています。</p> <p>イベント時や気候が良い時期で来園者数が増加する可能性がある際には、管理会社に事前に連絡を入れ、商品を切らさないようにしました。</p> <p>計画額には至りませんでした。が、昨年度より販売が上向いています。</p>	B	<p>適正な対応が行われている。</p>
自主事業	A	<p>大型のイベントや食べ物を作るイベントが中止になってしまいましたが、感染状況が落ち着いている時期には小規模イベントを積極的に行いました。</p> <p>コロナ感染対策の関係で人と人をつなぐのが難しい中、SDGsや新しいものへの出会いを提供できるように努めると共に、既存の自然への気づきの場も作れるイベントを企画しました。</p>	A	<p>公園設立の趣旨に沿った多岐にわたる自主事業を行っており、利用者からも好評を得ている。</p> <p>アースキッチン及びアースマルシェは愛媛キッチンカー協会と連携した継続事業だが、多くの人が来園し人が集い交流することで公園の活性化に寄与した。</p> <p>morikkoインストラクター講習会は幼稚園等の先生を対象にした新規事業だが、環境教育を実施できる人材の育成に貢献した。今後も引き続き、多種多様な自主事業を積極的に行っていただきたい。</p>
地域団体との連携	B	<p>予定していたイベントの中止に伴い、連携する予定だった団体の参加ができなかったものもありました。</p> <p>引き続き既存の地域団体と連携を図ると共に、新しいイベントでの新規団体との関係づくりにも努めています。</p>	B	<p>地域団体と良好な関係を保ち、連携して事業を行えている。今後は、更に新たな団体との関係を構築し、情報交換や地域交流を深めていくことを期待したい。</p>

課題	指定管理者自己評価		市による評価	
利用者アンケート	B	<p>アンケートに回答して下さる利用者が減少しました。原因として、一通り回答して下さる利用者がアンケートの回答をし終わったこと、アンケートに気づいていない可能性の二つがあると思われるので、新しいアンケート内容・プレゼント内容の検討と、イベントで掲示を増やし回答を促すことが必要だと感じています。</p> <p>公園の整備や施設について、概ね満足いただけているという評価をいただきました。</p> <p>犬のマナーに対するご意見が寄せられたので、今後も巡回やお声がけ、一般開放区域利用者とのコミュニケーションを積極的に行い、トラブルを未然に防いでいきたいと思ひます。</p>	B	<p>利用者の意見や要望を反映させるために、アンケートへの回答者数を増加させる方法を具体的に検討し実施していただきたい。アンケート結果は、公園全体への満足度に対して満足であるとの回答が多数を占めている。</p>
事故・苦情	B	<p>犬のマナーに関する苦情が1件発生。</p> <p>どちらの利用者にも気持ちよくご利用いただけるよう、巡回と掲示による注意喚起を続けています。その後犬に関する同様の苦情は来ていませんが、引き続き注意を続けていきます。</p> <p>事故の際は、所定の手順に従って速やかに救急対応を行いました。</p>	B	<p>利用者からの苦情は職員が共有し、適切に対応している。引き続き、安心して利用できる施設となるよう、危険箇所の点検を十分に行い、事故の未然防止に努めていただきたい。事故が発生した場合は、所定の手順に従って速やかに救急対応や市への報告に努めていただきたい。</p>
指定管理者の経営状態			適正である。	

## 総合コメント（市）

指定管理者は、今治市公園条例及び施行規則並びに業務仕様書に基づき、施設の特性を踏まえた管理運営に努めており、指定管理業務の履行が適切に実施されていると認められる。

学習棟利用者数及び公園使用者数（有料）は当初の計画を達成したが、新型コロナウイルスの影響もあり、環境教育プログラム及び自主事業の利用者数は伸び悩んでいる。今後も、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえた「イベント、施設の取扱い」を遵守しながら、大型イベントや小規模イベントの開催を計画的に行っていただきたい。そして、自主事業による情報発信、SNS・ホームページの充実等を図り、来園者を増やす取り組みを行っていただきたい。

アースキッチン及びアースマルシェは愛媛キッチンカー協会と連携した自主事業だが、多くの方が来園し人が集い交流することで公園の活性化に寄与した。また、morizzoインストラクター講習会は幼稚園等の先生を対象にした新規の自主事業だが、環境教育を実施できる人材の育成に貢献した。今後も引き続き、利用者の増加へとつながる魅力的な取り組みを積極的に行っていただきたい。

最後に、地域団体やボランティア団体等との連携を大切にし、協働して公園管理ができるような運営を希望する。